

すこやかちゃん



蛸原 葵ちゃん
(若松・1歳3カ月)
葵の笑顔でみんなも笑顔。手を叩いて歌ったり踊ったり、よちよち歩きで公園に行くのが大好き。



今井 工ちゃん
(中峠・1歳2カ月)
いつも笑顔のたっくん☆いっぱい笑って、いっぱいあそんで、元気に大きくなってね◎

第19回 我孫子国際野外美術展

入場無料

来て!見て! あびこ



公開制作 10月15日(出)~21日(金)
作品展示 10月22日(出)~11月6日(日)
場所 布佐市民の森・宮ノ森公園・布佐のまち周辺
イベント 10月22日(出) 11時~オープニングセレモニー (旧井上家住宅)、11時30分~レクチャーハイキング (旧井上家住宅スタート)、正午~午後3時~オカリナ演奏、午後0時30分~アンデス楽器演奏 (布佐市民の森)、5時~オープニングパーティー (野外美術協会事務局協賛※参加費1000円) **10月30日(日)** 午後2時~レクチャーハイキング (布佐駅改札前スタート)、4時30分~ライブパフォーマンス (宮ノ森公園) **11月3日(祝)** 午後4時~ライブパフォーマンス (布佐市民の森) ※詳しくはホームページをご覧ください。
問 我孫子野外美術展実行委員会・江上 ☎090-9858-4625、☒http://abikoe.com/

※千葉テレビ放送「シャキット!あびこナビ」特別版 我孫子国際野外美術展を特集します。10月28日(金)午前6時55分~。作品紹介・作家インタビューなどを放送! **問** あびこの魅力発信室・内線235

旧井上家住宅の整備工事とイベントのお知らせ

市では、江戸時代の歴史的建造物である旧井上家住宅(市指定文化財)の保存整備工事をすすめています。表門・裏門・外塀の保存整備工事は、今年3月に完成しました。この工事の過程で、表門は江戸時代末に建てられ、大正11年の裏門建設に伴って改修されたことが判明しました。引き続き30年度まで二番土蔵の保存整備工事を行います。土蔵は一度解体し、使用できる部材を再利用して、当初の姿に復元する予定です。



▲保存整備工事が完了した表門

楽 ◆旧井上家住宅イベント
◎旧井上家住宅ミニパネル展(井上家の歴史と保存整備工事の様子) 平成29年3月31日(金)まで・新土蔵内
◎SPレコードコンサート・二番土蔵工事見学会 11月12日(出)※詳しくは広報あびこ11月1日号に掲載します。
◆部分公開
開館時間 午前9時~午後4時(入館は3時30分まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は直後の平日)および年末年始
入館料 無料 **問** 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1583

第13回 谷津まつり(収穫祭)
谷津ミュージアムで、谷津米のつきたてのお餅やホカホカの焼き芋を食べたり、工作などをして遊ぶ「谷津まつり」を行います。
日時 10月22日(出)午前10時~午後2時(小雨実施、荒天時23日)
場所 谷津ミュージアム「作業小屋前」※「中央学院高校」バス停下車徒歩3分(駐車場はありません)
内容 餅つき、芋掘り、体験コーナー(足踏み脱穀機・ドングリなどを使用した工作など)、コカリナサークルあびこ「コカリナ演奏(雨天中止)、地元野菜の即売、写真パネル展示ほか
費用 無料
問 手賀沼課・内線465

楽 緑の講習会
玄関を飾るクリスマスリース
日時 11月18日(金)午前10時~正午 **場所** 湖北地区公民館工芸工作室 **内容** 今年のクリスマスは、植物をあしらったおしゃれなクリスマスリースを飾りませんか?オーナメントも加えて制作します。 **講師** 伊藤忍さん **定員** 先着20人 **費用** 3000円(当日払い)
持ち物 筆記用具、ミニスコップ、ビニール手袋、エプロン、持ち帰り袋
問・問 電話で住所、氏名、電話番号を明示しNPO法人テラス21(主催:公園緑地課) ☎7160-3711(平日・土曜日午前10時~午後6時) ※ただし10月16日(日)は受付

コラム 常磐線・我孫子駅開業120周年記念 我孫子駅と先人たち

我孫子駅の開業…明治29(1896)年12月25日に常磐線と我孫子駅が開業しました。後の我孫子町長飯泉喜雄の「鉄道なくして町の発展はない」という強い信念と、私財を投げ打っての積極的な誘致運動により、我孫子駅が誕生したのです。
理想的な別荘地として…柔道の創始者であり、教育者でもあった嘉納治五郎は、明治44年に我孫子に別荘を設けました。都心に近く水辺がある手賀沼のほとりは理想的な別荘地でした。翌年、近代日本のジャーナリズムの発展に多大な貢献をした国際的ジャーナリストの杉村楚人冠も我孫子に別荘地を購入し、関東大震災後に移り住みました。楚人冠は、週刊『アサヒグラフ』でエッセイ「湖畔吟」を連載して広く我孫子を紹介し、我孫子の名を全国に広めました。また、日本の西洋古代史をけん引した村川堅固も我孫子に和洋折衷の近代的な別荘を構え、後世に残しました。彼らは汽車に乗って我孫子に来て、短い余暇を楽しみました。
物語の生まれるまち…民藝運動を興した柳宗悦、作家の志賀直哉、武者小路実篤など白樺派の仲間たちが我孫子に移り住み、数々の作品を生み出しました。この地で多くの文化的活動が行われたのも、我孫子に鉄道が通ったことが大きいのもかもしれません。



▲我孫子駅南口 飯泉喜雄顕彰碑



▲杉村楚人冠記念館(杉村楚人冠邸の母屋を使用)

楽 我孫子のいろいろ八景歩き

「我孫子のいろいろ八景」に選ばれた景観を楽しみガイドと散策します。今回は、昨年秋に開催した2つのコースを再び巡ります。ぜひご参加ください。
「湖北台のまちなみと田園コース」約4km
日時 11月6日(日)午前9時30分~11時30分ごろ
集合 湖北駅改札前(湖北駅南口解散)
内容 湖北台の落ち着いたまちなみを通り抜け、けやき通りの坂、湖北台中央公園などの散策や、岡発戸・都部の谷津の自然を楽しみます。
「白樺派の散歩道と水辺のまちなみコース」約4.5km
日時 11月20日(日)午前9時~正午ごろ
集合 けやきプラザ1階ホール(我孫子駅南口解散)
内容 志賀直哉邸跡や旧村川別荘などを繋ぐ白樺派の小径を散策し、子之神奇進坂や手賀沼公園を経て、天神坂を登り天神山緑地から手賀沼を眺望します。
共通
定員 各コース先着25人(雨天中止) **費用** 無料
主催 我孫子市 **企画・運営** 我孫子の景観を育てる会
問・問 10月17日(月)午前8時30分~電話で都市計画課景観推進室 ☎7185-1529